



「変化をしっかりと見極めなければならぬ」とサンエー・インターナショナルの三宅孝彦社長。ファストファッション企業の攻勢によって起きている市場の変化を「本気で吟味する必要がある」と指摘する。最大のポイントは「消費者の服に対する価値観が変わる」こと。

変化の見極め



「ファストファッションの洗礼を受け、低価格で感

度の高い服が買える」と思う層が増える」として、「その変化を前提にして対応策を考えなければ」と強調する。ファストファッションが話題となるきっかけは昨年のH&Mの進出だったが、「その以前からZaraが進出し、変化の予兆があったのに、楽観的だった」。

「同じ土俵で戦うつもりはないが、他の村の出来事と違ってはいけな」と危機感を示す。